

おかちまち  
たいとう

台東区立御徒町台東中学校 学校だより 第8号

令和5年 12月 15日

校長 福沢 俊之

TEL 03 (3831) 3787

学校ホームページ

12月



<https://www.taito.ed.jp/swas/index.php?id=1320111>

↑更新中

## 人とのかわりを大切にする

校長 福沢 俊之

12月の全校朝礼でのお話です。

ある日の夕方、私の所に来客がありました。その方は私に会うなり「玄関で校長室を探していたら、生徒が声をかけてくれて教えてくれた。」と、笑顔で話してくれました。私もこれまで多くの学校を経験してきましたが、「生徒が声をかけてくれた。」「〇〇まで案内してくれた。」という話は、御徒町台東中学校が最も多いと感じています。

また、ある土曜日、朝、校長室で、いつものように入り口を開けて仕事をしていると、練習試合の日だったのでしょうか、女子バレー部の生徒が荷物を置くために図書室に出入りをしていました。そのとき、「校長先生が仕事をしているから、静かに。」と言ってくれた生徒がいました。特に「うるさいな。」と思っていたわけではなかったけれど、私がそこにいて、仕事をしていることに気を遣ってくれた、そのことがうれしかったのです。

些細なことかもしれませんが、いずれの話も、自分がそこにいることを認めてくれたといううれしさがあり、「あいさつ」のその先にあるあたたかい心遣いです。「いつでも どこでも 何度でも」というあいさつの習慣を大切にしてきた本校の校風がその礎となっているのではないのでしょうか。私自身も先ほどの来客の方と同じように、こうしたちょっとしたことに「うれしい」と思ったその気持ちを忘れないようにしたいと思っています。

先月25日(土)には、お笑いコンビ「オシエルズ」を招いて、「人を傷つける笑い、傷つけない笑いの違い」と「自己肯定感を高める笑い」をテーマに全校道徳を行いました。講演を終えた「オシエルズ」の二人は、「みなさん、とてもよく話を聞いてくれた。」と話してくれました。短い時間でしたが、二人は「みなさんに受け入れてもらえた。」と感じ、気持ちよく講演を終えられたのだとすればそれは、そうした雰囲気みなさんで作ることができた、ということだと思います。

もう一つ、二人が感激していたことは、みなさんからの質問の場面です。講演などで話を聞いた後、質疑応答の時間があれば、そのときに質問をすることは話をしてくれた人への礼儀であると言われています。それは、「あなたやあなたの話に関心を持ちました。」というメッセージであり、感謝の気持ちも含まれているでしょう。ただ、二人が感激していたのは、そのことではなく、質問してくれた生徒が、いただいた答えに対する自分の気持ちを言葉として添えて「ありがとうございました」と言ってくれたことだと話してくれました。質問に対するお礼の言葉は、事前に考えているものではありません。相手の答えに応じて述べるものであり、だからこそ、相手に受け入れてもらった、認めてもらった、という心地よさを感じることができるのでしょう。

「一期一会」という言葉があります。一度きりの出会いや瞬間を大切にすることを意味する、茶道に由来する言葉です。「オシエルズ」のように今後出会うことはないかもしれない人にも、毎日顔を合わせるであろう人にも、「一期一会」の心構えは大切にしたいものです。人とのかわりを大切にして、相手を思いやりあたたかな気持ちにさせることができる校風を、私は大切にしていきたいと思っています。

# 表彰生徒

## 令和５年度 税の標語

東京国税局間税会連合会入選 ２年３組  
上野間税会 会長賞 ３年１組  
上野間税会 優秀賞 １年３組

「納めよう 税の力は 無限大」  
「納めよう税金 咲かせよう笑顔」  
「税金で 豊かな国と あふれる笑顔」

## 令和５年度 税についての作文

東京納税貯蓄組合総連合会会長賞 １年２組  
上野納税貯蓄組合連合会会長賞 １年３組  
上野納税貯蓄組合連合会優秀賞 １年１組  
２年１組  
２年２組  
台東区教育委員会賞 ２年２組

１年１組  
２年２組  
３年４組

## 令和５年度 台東区読書感想文コンクール

最優秀賞 ３年２組  
優秀賞 １年２組  
佳作 ２年２組

## 令和５年度 明るい選挙啓発ポスターコンクール

台東区めいすい賞 ２年３組

## 令和５年度 薬物乱用防止ポスター

東京都選考優秀賞・台東地区協議会会長賞 ３年１組  
台東地区協議会優秀賞 ３年３組  
台東地区協議会特別賞 ３年３組



台東区めいすい賞



東京都選考優秀賞

## 令和５年度 第４２回台東区善行青少年表彰

上野消防署長推薦 ２年３組  
浅草消防署長推薦 ２年３組

## 第２０回 創造ものづくり教育フェア in TOKYO 生徒作品コンクール

第二位 ３年２組

→第２３回全国中学生創造ものづくり教育フェア生徒作品コンクール出展

奨励賞 ３年１組 ３年１組  
３年２組 ３年２組  
３年３組 ３年３組  
３年４組

## 第２１回 ボランティア共和国弁論大会

最優秀賞 ２年３組 「伝え方の違い」  
優秀賞 ３年３組 「優しい祖母」